



# 京機会ニュース

## No. 26 平成22年(2010年)春号

京機会事務局 〒606-8501 京都市左京区吉田本町  
TEL&FAX:075-753-5183 URL: <http://www.keikikai.jp/>  
E-mail: [jimukyoku@keikikai.jp](mailto:jimukyoku@keikikai.jp)



### 平成22年度 春季大会・総会

平成22年春季大会・総会は、中国・四国支部主催により、岡山にて4月17日(土)に開催いたします。

本年度の**特別企画**は、**A. JFEスチール(株) 西日本製鉄所(倉敷地区) 見学** **B. 岡山後楽園散策** と、趣きの異なる2プランをご用意いたしました。春季大会前の本企画からは是非ご参加下さい。



**後楽園**：金沢の兼六園、水戸の偕楽園と並び、日本三名園に数えられる大名庭園。岡山藩主・池田綱政の命により、1700年に完成をみました。回遊しながら、見事な造園美が観賞できます。

**特別講演会**は、**井上憲太氏(S36)**、**井上達雄氏(S38)**にご講演いただきます。

また大会翌日は、**鷺羽ゴルフ倶楽部(倉敷市)**にて懇親ゴルフを開催いたします。

詳細は、P2~3をご覧ください。皆様のご参加をお待ち申し上げます。



### 陽春の支部行事ご案内

③ **九州支部**：3月27日(土)~28日(日)に長崎県の壱岐に於いて、「春の行事」を開催します。



講演会々場は、平成22年3月14日(日)オープンの**長崎市立一支国博物館**です。

② **中部支部**：4月10日(土)に、(株)森精機製作所 名古屋本社において、支部総会を開催します。

① **中国・四国支部**：4月17日(土)に、岡山で開催の春季大会と同日に、支部総会を開催します。

各支部共に多数のご参加をお待ち申し上げます。



### 京機会名簿が発行されました！

お待たせいたしましたでしたが、本年2月4日に最新名簿が完成いたしました。

同名簿は、平成19~21年度京機会会費を完納いただいた方に随時贈呈(株サルトより発送)いたしております。

この機会に、京機会会費(年3,000円)のご納入もよろしくお願いいたします。



### 学生会員の躍進 !!

- iCAN 2009 "3rd Prize" を受賞 -

MEMS(微小電気機械システム)を用いたアプリケーションを提案し、試作した成果を競う「**国際コンテスト・iCAN 2009**」が、平成22年1月20日~23日に中国・厦門で開催されました。

世界4カ国2地域(中国、日本、独、米、台湾、香港)17チームの中で、**田畑研究室4回生チーム(牧野君・西野君・中井君・片岡君・谷山君)**の「**音が出るエアギター・MEMG(Meccha Enjoy Music Guitar)**」が、**見事、"3rd Prize" を受賞しました。**

彼らの活躍は、京機短信にて紹介しています。



### 平成21年度 秋季大会・総会

- 研究講演会より -

本学名誉教授・赤松映明先生(S31)に、「磁気浮上遠心人工心臓ポンプの開発を振り返って」と題して、1989年から永年にわたって取り組んでこられた新しい人工心臓の開発の道りをご紹介頂きました。開発のいくつかの段階において京機会会員とのつながりが重要な鍵となり、それらの積み重ねによって世界最先端の人工心臓が実用化されたとのお話は特に印象深く、機械工学の基礎研究から医工学・産学連携まで、多くの実際の例を交えた大変興味深いお話を伺うことができました。★総会関連はP.4参照



## 平成22年度京機会春季大会・総会 開催のご案内

本大会を下記により開催いたしますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。  
ご夫婦での参加も歓迎いたします。倉敷観光も兼ねた多数のご出席をお待ちしております。

日時：平成22年4月17日(土)

総会・懇親会 14:30~19:30

中国・四国支部総会を14:05~14:20に開催いたします。  
中国・四国支部の方は14:05にお集まり下さい。

会場：ホテルグランヴィア岡山 4階フェニックス

岡山市北区駅元町1番5 TEL：086-234-7000

JR岡山駅に直通 岡山空港より車で30分

行事：

I. ~14:00 特別企画(希望者のみ)

 **Aコース：JFEスチール(株) 西日本製鉄所(倉敷地区) 見学**

当日は、10:30にJR新倉敷駅北側パーカー付近にお集まり下さい。  
参加費用：500円(軽昼食込)

 **Bコース：岡山後楽園散策**

当日は、12:00にホテルグランヴィア岡山ロビーにお集まり下さい。  
参加費用：無料(食事は各自済ませてお集まりください。)

II. 14:05~14:20 中国・四国支部総会(京機会中国・四国支部の方のみ対象となります)

III. 14:30~15:30 春季大会・総会

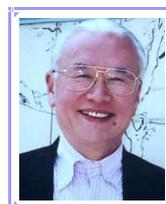
IV. 15:40~17:20 特別講演会

15:40~ 「二宮尊徳の現代的意義について」

東北大学客員教授・中部大学特任教授

元(株)トヨタ取締役・元 コンポン研究所長 井上 憲太氏(S36)

二宮尊徳の薪を背負って本を読む姿は、戦後教育の中では、いわゆる「修身」教育のシンボルとして無視されてしまった。しかし、今彼の一生を詳細にたどると、混迷を極める現代に生きるわれわれにとって数多くの教訓に満ちていることがわかる。論語にもいうように「故きを温めて新しきを知る以て師たるべし」である。



16:30~ 「たたらと日本刀の科学」

京都大学名誉教授 福山大学工学部教授(H22.3ご退職) 井上 達雄氏(S38)

中国地区の奥出雲(島根県)と備前長船(岡山県)は、日本刀の材料として多く使われる良質の砂鉄と木炭を産出することと、古くから五家伝(流派)の一つとして優れた刀匠が多いことで有名である。ここでは、たたらと日本刀の紹介とその金属学、機械工学の立場からの科学的な考察を試みる。当日午前中に時間があれば、備前長船刀剣博物館(瀬戸内市 <http://www.city.setouchi.lg.jp/~osa-token/>)を訪問することをお勧めする。



V. 17:30~19:30 懇親会

会費(懇親会費)：支部総会・総会・特別講演会のご参加は無料です

1999年以前に学部卒業の方	10,000円	現役学生(学部・修士・博士)	3,000円
2000~2004年に学部卒業の方	8,000円	同伴者(卒業年次に係らず)	6,000円
2005年以後に学部卒業の方	6,000円		

●自由な服装でお越しください。

●出欠等のご連絡は、**4月5日(月)までに**、ホームページまたは同封のはがきでお寄せ下さい。

同伴者がおられる場合は、はがき回答欄にチェックの上、同伴者のお名前も記載下さい。

京機会HP(<http://www.keikikai.jp/>)からも、受付できます。WEB受付では、同伴者のお名前が登録できませんので、通信欄にご記入いただきお知らせ下さい。

但し、二重受付登録防止の為、出欠回答は「はがき」か「WEB受付」のどちらか一方でお願いいたします。





★★★ 懇親ゴルフのご案内 ★★★

春季大会・総会の翌日、懇親ゴルフコンペを開催いたします。瀬戸内海国立公園を眼下に抱く充実の本格ホールです。ご参加の方は、春季大会・総会と併せてお申込下さい。

日時：平成22年4月18日（日）

会場：鷺羽ゴルフ倶楽部 (http://www.washugolf.com/access/index.html)

岡山県倉敷市福江701番地 TEL：086-475-2000

会費：約13,000円（プレー費・懇親会・景品代を含む、食事代を除く）

集合場所&時間：ゴルフ倶楽部ロビー、8時

（スタート：8時30分 解散：16時頃の予定）

希望者には、乗合のジャンボタクシーを手配いたします。

（6時30分にホテルグランヴィアに集合 費用は各自払い）

定員：32名（4名×8組）

問い合わせ先：ゴルフ世話役 三原 豊（S43、香川大学 工学部）



京機会ネットワーク作りのご提案

京機会では、会員ネットワーク作りの一環として、各種同好の方々のメーリングリスト作成を計画いたしております。

新春に京機会メール登録会員宛に「同好メーリングリストのニーズ調査」アンケートを行いましたところ、下図のような結果となりました。エネルギー・環境問題への関心が一番高いようです。

皆様のニーズの高そうな内容のものから、順次メーリングリストを準備していきたくて考えております。ご意見・ご提案がございましたら、吉田（S53、H21年度京機会代表幹事）までご連絡願います。

関東地区では、江上秀男さん（S44）を世話役として、「写真同好会」の企画を進めております。5月下旬頃に第一回撮影会を鎌倉地区などで行いたいと考えており、3月中に皆様に詳細御案内いたします。お問い合わせ、ご意見等ありましたら江上さんまでお寄せ下さい。

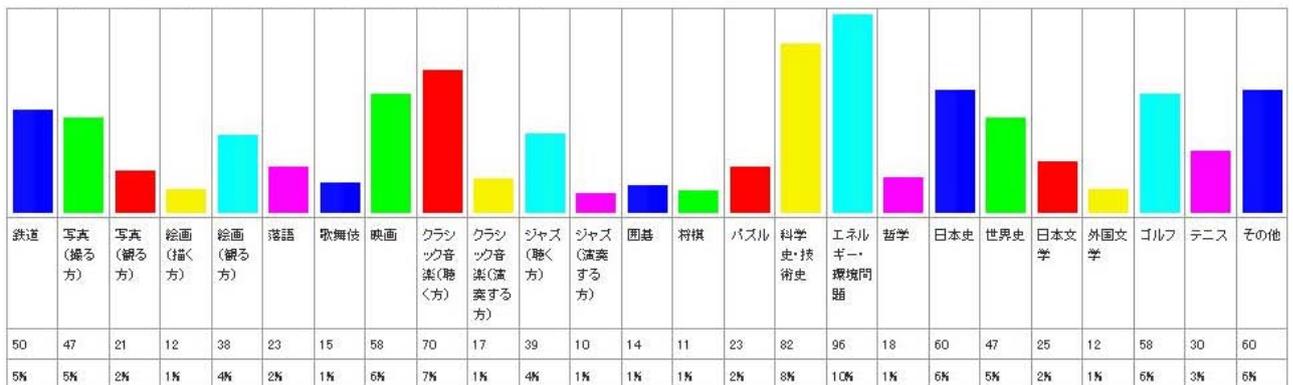


“たたら製鉄”の名人たち

上の写真は、昨年秋季大会で同時開催いたしました絵画・書・写真展（「工学と芸術の交差点」）にご出展いただきました江上さんの作品です。

今春開催の春季大会では、井上達雄さん（S38）が、“たたら”の話題をご提供いただけます。

アンケート結果（回答者数274名）



その他：自動車、自転車、山歩き、旅行、ラグビー、ドライブ、サッカー、スキー、バードウォッチング、星空観測、手品、マージャン、囲碁、数学、国際経済、宇宙技術、産業遺産、書道、俳句、合唱、歌謡、自然農法、食材、ゴスペル、ペット交流の会、社会貢献、ボランティア、海外交流 etc

## 平成21年度京機会秋季大会・総会のご報告



日 時：平成21年11月28日(土)  
総 会：京都大学時計台百周年  
記念館百周年記念ホール  
懇親会：同記念館国際交流ホール

総会に先立って、百周年記念館国際交流ホールにて京機会と学生会共催による「学生と先輩との交流会」がスタートしました。(P.11学生会報告参照)



また、時計台百周年記念館前では全国学生フォーミュラの京大チームKART が昨年度製作したフォーミュラカーを展示しました。(KART関連記事P.12参照)

今回の総会は、ご家族で楽しめるように、研究と文学というテーマで講演会を企画し、京大サロンで京機会会員による絵画・書・写真展(「工学と芸術の交差点」)が開かれました。参加者数は一般会員参加者136名+ご家族5名と大盛況の総会となりました。



### － 評議員会 －



評議員会は、平成19年度の秋季総会にて、卒業年度別同期会の代表を評議員とするとの形で再編成し、従来から実施してきた支部活動と縦糸と横糸の関係を持たせるようにし、京机会の活性化の一助となるよう運営されています。平成21年度の評議員会は11月28日の総会の前に評議員と京机会幹事、運営委員 計51名が出席して開催されました。

### － 講演会 －

まず、京都大学名誉教授・赤松映明先生(S31)より、「磁気浮上遠心人工心臓ポンプの開発を振り返って」と題するご講演をいただきました。(講演内容は、表紙をご参照下さい。)

次に、京都大学文学部卒、京都学園大学教授・平安文学研究者の山本淳子先生に「光源氏のスパルタ教育」について講演いただきました。絵巻等の資料により、同時代の官僚組織について具体的に説明頂き、光源氏が自分の



息子の夕霧をあえて低い官位からスタートさせることで挫折感を与え、基礎学力と実務能力を研鑽させようとしたことを実際の源氏物語を読みながらわかりやく説明頂きました。「自己研鑽なき世襲は没落する」「親は子を見守るだけにすべき」という紫式部の当時の官僚組織の批判精神をご説明頂き、昨年の政権交代が思い出される一方で自分はどうかという複雑な心境になりました。

### － 総会 －

講演会后、吉田代表幹事(S53)の司会進行のもとに総会が開催されました。久保愛三会長(S41)の挨拶の後、機械系教室の桂移転の予定の報告、新任・昇任教員の松野さん(S56)、琵琶さん(H2)、横川さん(H12)、福島さん(H7)、高垣さん(H16)の紹介がありました。また平成21年度活動報告の後、久保基金・脇坂基金の設立の経緯が報告され、初代の基金設立者である脇坂さん(S46)に、京機会よりお礼が述べられました。



### － 懇親会 －

星出さん(S52)の司会のもとで国際交流ホールにて開催されました。まず、大寫幸一郎工学部長と大西有三理事(副学長)に挨拶を頂きました。



そして、今までとは趣向をかえて津田慎也学生会会長の乾杯の音頭で会がスタートし、一同歓談の時間を過ごしました。会の途中で学生フォーミュラチームの挨拶と報告がされました。



次回総会幹事支部である薦田哲男中国四国支部長(S45)により総会が岡山で開催されることが報告され、最後に小澤三敏工学部同窓会会長(S33)の挨拶で会が締められ散会となりました。



## 会計関連のご報告とお願い

### 会費納入のお願い

#### 平成22年度会費 3,000 円の納入をお願いします。

同窓会を維持し、また、京大の機械系教室の現役・OBが一体となって、日本を支えている製造業を推し進めてゆく活動は、会員の皆様から納入される会費を基盤にしております。是非、会費納入にご協力下さい。会費ならびに寄付ともに同封の振込用紙をご利用下さい。振込用紙は返信はがきと一体となって印刷されております。会費納入の際には、会費最新状況お知らせ欄に記載されている納入状況を今一度ご確認ください。本年度以前の会費が未納の場合には、ぜひ本年度分と併せて納入下さい。また、ご寄付をいただける場合や永年会員登録には、必ず金額等を所定欄にご記入いただきますようお願いいたします。

**また、領収書は、必ず一定期間お手元に保管下さい。**

#### ★京機会費自動引落のお勧め★

振り込みの際の手間を省くため、京機会年会費自動引落対応も実施しております。

昨年度より、“ゆうちょ銀行”の利用も可能となっております。申請用紙は、毎年、京機会ニュース春号

(本号)に同封しております。また、京機会HPからも、いつでも出力いただきます。是非ご利用下さい。

なお、ご利用時は下記注意事項をご確認下さい。

- ①申請依頼書は、京機会事務局宛にご郵送下さい。
- ②平成22年4月20日までに事務局に到着した申請書は、新年度会費分として引き落としされます。
- ③4月20日以降到着は、次年度の対応となります。
- ④振込手数料は、京機会負担です。

### 寄付のお願い

本会では寄付をお願いしております。前号以来、下記に記載いたしました方々からご寄付をいただいております。ご報告申し上げると共に、厚く御礼申し上げます。引き続き、皆様方には、寄付へのご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

#### 平成21年度ご寄付者( H21. 9. 12~H22. 2. 15 )

仁科 稜三様(1958) 中川 哲様(1963)  
柴田研同窓会

## 京都大学総合博物館 御土居絵図デジタルコンテンツ完成記念展覧会

### 「いま、御土居がよみがえる」

御土居は、豊臣秀吉によって築造された京都の町を囲む土の壁です。高さ3mほど、全長約23kmに及ぶ大規模な壁は京都の町を外敵や洪水から守るためにつくられたと言われております。しかし、豊臣秀吉が御土居を建造した目的を記した文献がないため、他にも様々な説(例えば、延暦寺、八坂神社などの有力な寺社の勢力を絶とうとした)があるようです。御土居は、洛中・洛外の境界を示す役割も果たして、江戸時代は幕府の管理下に置かれていました。管理を行っていた角倉氏は、江戸時代の御土居の記録である「御土居絵図」全7巻を残しました。御土居は明治にはいつ破壊が進み、いまでは、わずかに痕跡をとどめるのみとなり、京都に住む人々の記憶からも消えていきました。写真は現存している北区の上賀茂中学前の御土居です。道端を通っても気がつく人は少ないでしょう。また、気がついて「なぜこんなところに土塁があって、史跡指定されているの?」と不思議に思ってしまう。昔は、この上に竹が植えられてい



て、二条城や御所の用材に使われていたとのこと。この他に大宮交通公園、北野天満宮の境内西側、上京区平野鳥居前町などにも残っています。今回、京都大学総合博物館の岩崎奈緒子教授が、文化庁美術館・博物館活動基盤整備の支援を受け、御土居絵図のデジタルコンテンツを作成しました。

**このコンテンツの作成にあたって、機械理工学専攻井手研究室が開発した超高精度平面入力大型スキャナを用いて撮像した「御土居絵図」の画像が用いられています。**



写真：井手研究室提供

オリジナルの御土居絵図は200分の1の縮尺絵図であり、長い巻で20mを超えます。また、京都を囲む御土居を巻物として表現する様々な工夫があります。昔の人と現代人の知恵・熱意によって、京都の町の歴史の中によみがえったコンテンツが貴重な資料と共に現在、京都大学総合博物館展覧会に展示されています。展示期間は、2010年3月14日(日)までです。詳細は次のサイトをご覧ください。

京都大学総合博物館: <http://www.museum.kyoto-u.ac.jp/>  
大学の紹介記事: [http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/news\\_data/h/h1/news7/2009/100209\\_1.htm](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/news_data/h/h1/news7/2009/100209_1.htm)



関西支部の活動

平成22年度は、異業種交流会、産学懇話会、MOT研究会等の活動内容の充実をはかり、大学・企業の連携を強化して参加層の拡大に努め、中核支部として、より活気のある関西支部を目指します。

平成22年度支部総会・新年会の報告

日時：平成22年1月16日(土) 17:00~19:45

場所：ホテルグランヴィア大阪

■支部総会(17:00~17:45、出席者111名)

平成21年度の支部各種活動(異業種交流会、産学懇話会、京機サロン(MOT研究会)、京機会MOTセンター(KMC)、MOHR、京機九日会、京機・京都の会)の報告を行った後、平成21年度決算、平成22年度役員、活動計画、予算の審議を行い、原案通りに可決されました。支部長は引き続き平田誠計氏(S43)が、新事務局長に牧野真氏(S55)が就任しました。

また今年度は、総会前にリカレント講演会を実施。関西大学 森淳暢元教授、同志社大学 理工学部 平山朋子准教授に、「エンジニアリングトライボロジー入門：摩擦・摩耗・潤滑の基礎理論」というテーマで講義をして頂きました。(出席者74名)



■平成22年度新年会(17:45~19:45、出席者117名)

当番会社(大阪ガス株)代表三津田恒夫氏(S46)の開会挨拶に続き、平田支部長(S43)の挨拶、来賓中西中部支部長(S43)、薦田中国四国支部長(S45)、大学代表松久教授(S45)の近況報告、そして参加者最年長の尾谷博敏氏(S23)のご発声による乾杯を行った後、世代を越えての交流・宴会に入っていました。途中、久保京機会会長(S41)、今年の新人紹介(2名)、学生フォーミュラー「KART」の活動紹介、「琵琶湖周航の歌」斉唱があり、大いに盛り上がりました。最後に次期当番会社である三菱重工業株長島是氏(S51)の挨拶のあと、今後一層の発展を祈念して野木圭三氏(S25)の音頭による全員での万歳三唱で締め、終始にぎやかで活気に満ちた新年会となりました。



平成21年度下期活動報告

■異業種交流会

第28回 異業種交流会

日時：平成21年11月20日・21日 参加人数:20名

今回は北陸方面に遠征し、2企業を見学させて頂き、大変充実した実りある見学となりました。また宿泊兼懇親会は、京機会会員の向野氏(S55)の経営されるあわら温泉政竜閣で行い、参加者の談義も大いに盛り上がりました。

<11月20日>

コマツ 栗津工場 各種大型建機の生産ライン見学

講演：「KOMTRAX(Komatsu Machine Tracking System)の紹介」岩本祐一氏(S57)

<11月21日>

関西電力株 大飯原子力発電所見学

講演：「原子力を取り巻く状況と今後の原子力発電」千種直樹氏(S55)



■産学懇話会

第32回：平成22年2月20日(土) 会場：京都大学

(1)「ドライブに安全運転を自発的に「促す」運転支援システムとは」京都大学 平岡敏洋氏(H6)

(2)「情報爆発に埋没するものづくりを救う機械原理教育」京都大学 塩瀬隆之氏(H8)

(3)「次世代セル生産ロボットを実現する知能化技術」三菱電機株 奥田晴久氏(H3)

(4)「家庭用ガスエンジンコージェネレーションシステム「エコイル」の商品化」大阪ガス株 丹羽哲也氏(S60)

■MOT研究会

・京機サロン

第38回：平成21年11月13日(金) 大阪弥生会館

参加者 21名 講師：横山一浩氏

(IMIイノベーション・マネジメント研究所代表取締役)

「新しい研究開発システム：オープンイノベーションの動向」

・若手交流会

第2回：平成21年10月3日(土)

体験陶芸(メイト陶芸教室)と夕食会

参加者17名(会員9名、家族5名、友人3名)

第3回：平成22年1月9日(土)

ラグビー観戦(神鋼vs東芝)と夕食会

参加者14名(会員6名、家族6名、友人2名)



## 支部だより



記念撮影@メイト陶芸教室

### ■MOHR研究会 (MOHR: Management of Human Relation)

企業内の京機会会員と所縁ある先生との交流を深めることを目的とし、企業の同窓会を京機会がサポートするMOHRがスタートしました。

三菱電機(株)、パナソニック(株)に続き、第3回:10月9日(金) (株)神戸製鋼所 第4回:11月10日(火) 大阪ガス(株)で実施し、いずれも盛況でした。

### ■京機会MOTセンター (KMC)

KMCの活動概要(8月～12月)

平成21年9月15日 エネルギー・環境をテーマとしたシンポジウム開催(KRPと共催)

平成21年11月21日 エネルギー・環境をテーマとした技術マッチング会開催(KRPと共催、平成21年度川上・川下ネットワーク構築事業)

平成21年11月25日 大阪ガスのニーズに対するマッチング会に参加(KRPと共催)

12月12日 KMC総会(参加者29名) ビジネスパートナーも参加

なおKMCではこのほどホームページを開設しました。京機会ホームページ関西支部経由(または直接 keikikaimot.com)でアクセス出来ますので、ご意見、情報などあればお寄せ下さい。

### ■京機九日会

平成21年は昭和38年卒組が幹事担当、平成22年は昭和39年卒組が幹事を担当します。

最近の開催実績は下記です。

平成21年10月9日「京都大学の全学共通教育(教養教育)について」 北村隆行氏(S52)

平成22年2月9日「プロ野球の仕組み」 澤田邦昭氏(S39)

詳細は京機会ホームページをご覧ください。

### ■京機・京都の会

京都近辺の京機会会員交流会を3、7、9、12月の第一土曜日、ウエスティン都ホテル(蹴上)で11時から開催しています。

最近の開催実績は下記のとおりです。

平成21年9月5日 「総合博物館で私が行ってきたこと」 城下荘平氏(S42)

平成21年12月5日 「工作機械の歴史と現在」 垣野義昭氏(S39)

平成22年3月6日 「活性化のためのコラボレーション理論の提唱」 吉村允孝氏(S43)

## 関東支部からのお知らせとご報告

### 2009年度第2回幹事会実施報告

本年度第2回目の幹事会を、2009年度新たに開設された京都大学東京オフィス(品川インターシティ27F)にて、平成21年11月30日(月)に開催しました。とても夜景が綺麗な場所ですよ。18名参加。



### 第10回関東支部総会・新年会の実施報告

平成22年1月23日(土)に、日立金属高輪和彊館にて支部総会を実施し、新たに新支部長として、中村吉伸氏(S48)を選任致しました。また、リカレント講演では機械とバイオの深い関係を、総会講演ではパズルの奥深さを教えていただきました。

### ■リカレント教育講座

「生体組織・細胞の力学構造と機能的適応:力学とバイオ」 安達泰治氏(機械理工学専攻准教授)

### ■関東支部総会

「パズルを楽しむ」矢部 寛氏(京大名誉教授)

その後、新年会(懇親会)を、76名の参加をもって、盛大に開催致しました。皆さまありがとうございました。



### SMILE企画工場見学

平成22年2月25日～26日に、機械系学生が、関東支部関連企業の工場を見学しました。計画から実施まで、幹事企業を中心にご協力を頂きました。25日には学生との懇親会が開催されました。

### 第2回若手の会について

好評であった若手の集いにつきまして、本年度第2回を、2月28日(日)に銀座で開催致しました。

当日の様子は次号(No27)にてご紹介いたします。



学生工場見学会、技術交流会・懇親会の報告

日時:平成21年9月17日(木) 14:00~20:30  
工場見学:(株)デンソー大安製作所走行安全製造部  
講演会:(株)デンソー 安城荘デンソー会館  
講演:「地球温暖化問題に対する中部電力の取り組み」中部電力(株) 谷口 智昭 氏(S60)

現役学生諸君の中部地区工場見学の時期に合わせたOBとの技術交流会・懇親会は、5年目を迎えます。名古屋駅に集合した学生は産業技術記念館を訪れた後OBと合流し、バスで三重県まで移動。ここでデンソーのエアバッグセンサ生産ラインを見学。このラインは“SMART Factory”というコンセプトのもと、「変化への気付きに迅速に反応し“高品質”を指向した高感度生産システム」を実現、2008年精密工学会技術賞を受賞しています。ライン内すべての設備の高さを低く抑さえ、人の動きと設備の状態を一目で見渡せる従来に無い工場風景を体験しました。



懇親会場、宿泊先となる愛知県安城市に場所を移し、技術講演会を開催。今回は火力・原子力などの様々な分野で環境問題に取り組む中部電力のお話を、谷口氏の巧みな話術を楽しみながら伺いました。平成19年に交流会で訪れた新名古屋火力発電所のコンバインドサイクル発電設備は、現在世界最高水準の熱効率58%を達成し、CO2低減に大きく貢献しているとのこと。

学生 23名、先生 2名、OB 18名が参加した懇親会



支部総会のお知らせ

平成22年度中部支部総会を、4月10日(土)に(株)森精機製作所名古屋本社において、開催します。詳細は、京機会ホームページもしくはE-mail案内にてご確認ください。

参加申込みは、WEB受付ならびに同封の返信はがきをご利用下さい。

中国・四国支部からのお知らせとご報告

平成21年度地区別交流会の報告

1. 岡山地区交流会

日時:平成21年11月3日 参加人数13名。  
JR岡山駅近くの料理店「食多楽」にて開催。会員相互の親睦を深めました。

併せて、中国・四国支部担当で今春開催される「京機会春季大会・総会」の打ち合わせも行ないました。



2. 広島地区交流会

日時:平成21年11月21日 参加人数8名  
広島市八丁堀の料理店「和さび」にて開催。会員相互の親睦を深めました。

支部総会のお知らせ

本年度の支部総会は、4月開催の春季大会と同時に開催いたします

日時:平成22年4月17日(土)  
14:05~14:20  
会場:ホテルグランヴィア岡山

中国・四国支部会員は、14:05に会場にお集まり下さい。当日詳細は、P.2をご覧ください。皆様の参加をお待ち申し上げます。



H22春の行事のご案内

1泊2日の春の行事を開催いたします。ご家族のご参加、他支部の皆様のご参加も大歓迎です

◆日時：平成22年3月27日(土)～28日(日)

◆場所：＜講演会＞ 壱岐市立一支国博物館

長崎県壱岐市芦辺町深江鶴亀蝕515番地1

＜懇親会＞ 民宿 繁家千賀荘 長崎県壱岐市石田町

◆会費：宿泊費・懇親会費含めて8,000円/人

◆3月28日行事：

(1)集合：＜福岡ルート＞

①福岡空港:10:00集合 タクシーにて博多港へ(約15分)

②JR博多駅:10:00集合 タクシーにて博多港へ(約10分)

博多港：10:45 出発 → 壱岐芦辺港 11:50 到着

九州郵船ジェットフォイル(¥4,900.-)

＜唐津ルート＞

長崎駅前:07:30 出発 → 唐津東フェリーT 09:38 到着

「レインボー壱岐号」

唐津東：10:20 → 壱岐印通寺港 12:05 到着

九州郵船フェリー ＜「レインボー壱岐号」+フェリー＞

長崎駅前 ←→ 壱岐印通寺港 往復割引料金(¥7,260.-)

前日までに予約要(長崎県営バス予約センター:095-823-6155)

(2)観光：壱岐の歴史と文化 13:00～15:00

(3)講演会：15:30～16:30 一支国博物館3F講座室

＜テーマ＞「芸術のための科学技術・京都からの発信」

＜講師＞ 井手 亜里教授(S52、大学院機械理工学専攻)

(4)支部ミーティング：16:40～17:00 3F講座室

(5)懇親会：18:00～20:00 民宿 繁家千賀荘

◆翌日(3月28日)行事

(1)観光：壱岐の自然 08:00宿舎出発

(2)帰路：＜福岡ルート＞

壱岐芦辺港：14:25 出発 → 博多港 15:30 到着

＜唐津ルート＞

壱岐印通寺港17:30 → 唐津東19:10 到着 フェリー

唐津東フェリーT19:27 出発 → 長崎駅前21:35 到着

◆参加申し込み方法：

同封はがき回答欄、もしくは京機会HP (<http://www.keikikai.jp/>)での登録にて申込み願います。

H21秋の行事の報告

平成21年10月31日(土)に、北九州エコタウンにてH21年度秋の行事を開催しました。家族4人を含めて26人が参加しました。

北九州市は若戸大橋ができた高度成長期(S37)には空も海も汚れていましたが、今や環境首都といわれるほど綺麗な空と海が戻ってきています。若松には関門海峡の浚渫土砂による広大な埋立地があり、北九州エコタウンとしてペットボトルやシュレッダーダストのリサイクル工場やPCB処理設備などが建設されています。

先ず、新日本製鐵株を見学し、千々木亨事務局長(S54)から説明を受けました。次に、エコタウンセンターでひびき灘開発(株)の山田勝彦氏(S54)から、エコタウンにおける環境保護活動の説明をいただいた後、第5回支部総会を開催しました。藤川卓爾支部長(S42)より九州支部の歩みと今後の活動方針・事務報告、井手亜里副支部長(S52)からは、九州支部の目指す方向として「遊びと家族と文化」の提案がありました。



次いで、白島石油備蓄基地展示館、北九州エコエナーजी(株)、西日本ペットボトルリサイクル(株)を見学しました。

懇親会は、若戸大橋西詰の料亭「金鍋」で行いました。川口東白前々会長(S34)のご挨拶について、中川 哲前会長(S38)ご発声の乾杯で開宴し、会席料理を食べながら歓談しました。全員、「金鍋」の名の由来の純金製のすき焼き鍋で美酒を飲みました。この料亭は作家の火野葦平氏のゆかりの場所で「葦平の間」もあります。



京都大学新施設のご紹介 - 詳細は京大HPにて確認下さい -



京都大学東京オフィス  
東京都港区港南2-15-1  
品川インターシティA棟27階

京都大学の教職員(元教職員を含)・学生・卒業生等の関係者様がご利用いただけます。

宇治おうぼくフラザ  
京都府宇治市五ヶ庄

学生・研究員等が集う教育研究施設で、地域住民をはじめ一般の方との交流も可能な施設です。



志賀高原ヒュッテ  
長野県下高井郡山ノ内町

体育会スキー部OB会が管理・運営してきましたが、学生・教職員等の福利厚生施設として、利用できることとなりました。

## 先輩から学生の皆様へのメッセージ (7)

**土井謙太郎氏**：立花研出身。H13年学部卒、H15年修士修了、H16年2月より立花研助手を経て、H19年12月より大阪大学基礎工学研究機能創成専攻にて講師の職に就く。



大学で働く立場から後輩のみなさんに向けたメッセージをとのことで京機会よりご指名をいただきました。私のような若輩者から学生の皆さんにメッセージとは恐れ多いことですが、少し昔を思い出しながら、いま学業と研究に打ち込んでいる学生の皆さんを励ますことができればと思い寄稿させていただきました。

**【学生時代】** さて、自分自身の学生生活を振り返ってみると、なんて自由気ままな生活を送っていたのだろうと思います。いま学生を指導する立場になってみると、講義、演習、実験さらに実習と課題を出しては評価することが当たり前になり、ふと学生の自由を奪いすぎているかと反省することがあります。自分が学生だったころは「授業に出てきてぼーっと話を聞いているより、自分の好きなことを集中してやりなさい。」と言ってくれる先生が多くおられました。そのおかげで、回り道をすることがほとんどでしたが、自由に勉強することができたし、勉強以外の時間もサークル活動やアルバイトなど充実した生活を送っていました。もっと学生の自由な創造力を引き出せるような指導を心掛けたいものです。

**【立花研の思い出】** 研究室に配属されてからは、ほとんどの時間を研究室で過ごすことになりました。私のいた立花研究室は昼間の時間は人がまばらでしたが、夜な夜な集まってはわいわいと騒いでいました。私は博士課程を10カ月ほどしか経験しませんでした。その頃は修士の学生を引っ張り出しては相手をしてもらっていました。毎週、夜の7時くらいから勉強会と称して自分の興味ある分野について勝手にテキストを選らんで輪読したり議論したりしていました。特に機械系の学生には全く興味が湧かないだろうと思われるようなところを徹に入り細に入りやっていたから、迷惑な先輩だったかもしれません。だいたい夜中の3時ごろまでやって、それからみんなでラーメンを食べて帰るのが恒例でした。3時を過ぎるとたいのラーメン屋さんが閉まってしまうので、それがタイムリミットでした。みんな朦朧としながらやっていたのですが、充実していました。振り返ってみると、博士課程の時間ほど思う存分に研究と勉強に打ち込める時間はないと思います。ま

た、この時期に研究者としての基礎が確実に身に付きます。研究対象に対する基礎知識だけでなく、課題に対するアプローチの仕方や、論理的な思考、独自で得た結果を効果的に伝える方法など、先生や先輩と議論しながら確実に力が伸びていきます。これは純粋に学問に打ち込んでいる大学だからこそできることだと思います。

**【博士課程の意義】** 私は今の職にあつて、博士課程に進学して博士号を取る意気込みのある学生を育てる立場ですが、学生の立場になると優秀であっても進学することは容易ではありません。将来の不安、経済的な問題さらには博士の境遇などに左右されて諦めてしまうことも多いと思います。これらの問題解決は大学側の課題でもありますが、私からは悩んだあげくに博士課程に進学した自分自身の経験を伝えたいと思います。私は決して裕福な家庭環境にあつたわけではなく、学部生の頃から学費やその他の費用をアルバイトと奨学金で賄っていました。もちろん下宿をする余裕はなく、大阪の自宅から通っていました。家庭の経済状況から修士を修了したら就職せざるを得ないだろうと思っていました。しかし、せっかくここまで来たのだから博士号を取りたいという思いを捨てきれなかったところに、指導教授である立花先生からやってみないかと言ってもらえたことで一歩を踏み出す勇気が出ました。どんなに貧しい生活になってもいいから、一度過酷な環境に身を置いて自分を見つめ直そうと思い、大阪の実家を出て一人暮らしを始めました。博士課程の間はアルバイトをする時間もなく、収入は学生支援機構の第一種奨学金のみでした。家賃が光熱費込みで4万円弱、月々の食費を2万円以下に抑えないと奨学金から学費を捻出できない状態でした。かなり厳しい生活でしたが、これ以上苦しい生活をするのではないだろうと思いつつ、何とかやりくりしていました。おかげで、京大周辺には学生に対して優しい人がたくさんいることに気が付きました。アパートの大家さんがとても良い人で応援してくれたり、食事も安値で満腹になるし、地域で学生を応援してくれる雰囲気を感じました。その結果、生活力や精神力の面でかなりタフになれたと思います。これは研究者として非常に重要な要素だと思います。ここで、博士課程に進学したらこれほど厳しい生活が待っているぞということを言いたいわけではありません。逆に、こんな私でもできたのだから、誰でも挑戦できるし、悔いを残さないように自分自身を尊重してほしいということです。どの道を進むにしても同様です。

## 先輩から学生の皆様へのメッセージ (7)

**【余談】**最近、アジア圏の学生さんに接する機会があったのですが、アジア圏には非常に優秀でモチベーションの高い学生さんが沢山いることに気付かされました。しかしながら、満足できる教育環境ではないことや経済的な問題から、道半ばで断念せざるを得ない状況に追い込まれている学生さんも多いそうです。一方で、海外の奨学金を得て留学するこ

とを推進する雰囲気があることから、学問に対する意識が非常に高いことと大学の国際化が加速しています。私自身そのような状況に焦りを感じつつ、学生の皆さんにもさらに広い視野を持ちながら自分を伸ばして行ってほしいと思います。(おわり)

### 学生会SMILEからのお知らせとご報告

**本年度の活動報告をさせていただきます。**

#### 中部工場見学

日程：平成21年9月17～18日 参加学生：約20名

今年度も中部工場見学にて、トヨタテクノミュージアム産業技術記念館、また、(株)デンソー、三菱重工業(株)、日本ガイシ(株)の3社様の工場を見学させていただきました。本工場見学は機械系教室主催ですが、例年、SMILEも運営に参加協力させていただいています。学生がOBの方々と接することで、機械系の卒業生として自分が活躍することの出来る、或いは求められている役割が以前よりも鮮明にイメージできたと思います。本年度は学部生から博士までの幅広い世代の学生が参加し、学生間同士の交流も盛んに行われました。

#### 学生と先輩との交流会

日程：平成21年11月28日 参加学生：約300名

今年度は従来の物理系校舎ではなく、京都大学百周年時計台記念館にて学生と先輩方の交流会を実施いたしました。交流会には94社、約200名の先輩方に参加していただき、非常に盛況な一日となりました。

今年度は学生・先輩・京機会のそれぞれにとって有意義な場になるようにとのコンセプトの下、学生、先輩方にスーツ着用の禁止をお願いし、また



新たにパネルディスカッションを行い、学生と先輩方がより気軽にコミュニケーションをとれるような機会を提供しました。また、交流会の後の懇親会でも多くの学生・先輩方が参加し、幅広い世代の交流が行われました。運営や準備等で至らなかった点もあったかと思いますが、沢山の皆様のご協力により、今年も無事に交流会を終えることが出来ました。ここに厚く御礼申し上げます。



#### フットサル大会

日程：平成21年10月31日

参加学生：約40名(主にB4～M2)

機械系の学生が気軽に参加でき、交流を深める機会を設けることを目的として行いました。普段はなかなか言葉を交わす機会の少ない方同士もスポーツを通じてともに汗を流すことで、言葉を交わす以上の交流を持つことが出来ました。



#### 関東工場見学

日程：平成22年2月25～26日 参加学生：34名

関東工場見学では、日産自動車(株)、三菱重工業(株)、(株)IHI、新日本製鐵(株)の4社様の工場を見学させていただきました。今回の見学コースは、SMILE代表が、関東支部幹事会にも参加し、支部の諸先輩方と幾度も検討を重ね決定しました。先輩方は、学生の要望に対して、熱心に耳をかたむけてくださいました。おかげで、平成21年度を締めくくる素晴らしいイベントになりました。

**京機学生会執行部SMILE**

URL : <http://www.keikikai.jp/smile/>

## 学生会員へのお知らせ



### 大学院学位授与式のご案内

本年度より、京都大学大学院学位授与式ならびに卒業式の会場が、みやこメッセ(左京区)に変更となりました。

3月23日(火)に大学院学位授与式、3月24日(水)に卒業式が、同会場で開催されます。

教室では、23日17時(予定)～物理系校舎313室にて、機械理工学・マイクロエンジニアリング専攻の学位記授与式、24日は12時～卒業証書授与式を行います。

### 修士修了記念パーティーのご案内

学位授与式終了後、京機会主催の記念パーティーを開催します。本パーティーは、2010年度に新社会人となる学生会員が対象で、博士修了ならびに学部卒業の学生会員も参加対象です。



昨年は初めての試みでしたが、多数の学生会員に参加いただき、大変和やかな門出の宴となりました。



また、今年度も記念写真撮影を予定しています。

### 卒業記念品(名刺入れ)の贈呈

社会人になる方には、京機会特製名刺入れを贈呈もいたします。(2010年度会費納付が前提です。)

### 入会&データ登録のススメ

修士学生会員は「**京機会 海外へチャレンジ・脇坂基金**」に応募ができます。

**【脇坂基金:国際会議等で初めて研究発表する場合、基金より旅費等を補助、状況により修士以外の学生会員も応募可】**

申請方法は、随時、E-mailにて案内します。

**その他学生向け情報も、多数配信していますので、京機会へのE-mail等データ登録をお願いします。**

平成22年度は、新2回生(新規学生会員)を対象とした「**京機会入会歓迎企画**」も開催予定です。

## 学生KRATからのお知らせとご報告

平成21年9月11日、大会を無事完走した私たちに笑顔はありませんでした。総合順位は屈辱の17位。武器となるはずだった、若く、活気あふれるメンバー構成は、その経験不足があらとなってしまいました。遅延したシェイクダウン、作業に追われて手が回らなかった静的審査の準備、どれをとっても満足のいく出来からはほど遠く、悔しさと、応援していただいた方々への申し訳なさでいっぱいでした。

しかしながら、そのことでいつまでも落ち込んでいる訳にはいきません。去年のチームの一体どこが悪かったのかを、大会直後に全員で検証し「絶対に見返してやる」という心意気で、9月末には設計作業や昨年度車両を利用したテストを開始しました。

今年の大会で狙うのは、無論表彰台です。そして、それを言葉だけでなく、行動として示そうというのが今年度のKARTです。今までとは一味も二味も違うチームになるべく、チームコンセプトとして掲げています「KAIZEN」を日夜続けてきました。当たり前のことではありますが、相互連絡の緊密化、1週間という比較的短い間隔で調整するスケジュール管理を徹底して行ってきました。その甲斐あって昨年12月にはフレームを完成させることができ、1月には、足回りを組み付け、車両を着地させることができました。これは、京機短信でもお伝えしていますように、例年のスケジュールを3ヶ月以上も上回る早さです。

しかし、シェイクダウンが早くできても、そこで終わってしまったのでは意味がありません。「シェイクダウン=完成」ではなく、それを一つの通過点として、車両の熟成期間を長くとることが重要です。そのためにも一刻も早いシェイクダウンを目指して、メンバー丸となって活動していきます。

そして、9月の大会では、必ずや雪辱を果たす所存です。常日頃お世話になっている方々のご恩に報いるために、そして何より、自分たちの威信をかけて、精一杯活動を行っていきたくと考えております。今後も、私たち京都大学フォーミュラプロジェクトKARTに温かいご声援のほど、よろしく願い申し上げます。



京都大学フォーミュラプロジェクトKART  
2010年度プロジェクトリーダー 高橋忠将(B3)  
KARTホームページ: <http://www.formula-kart.org/>

## 教員の異動

### 退職

- ◆片井 修教授：平成22年3月31日 定年退職予定
- ◆木田 重雄教授：平成22年3月31日 定年退職予定
- ◆熊本 博光教授：平成22年3月31日 定年退職予定

### 異動

- ◆横小路泰義准教授：平成21年11月1日  
神戸大学に異動
- ◆後藤 晋助教：平成22年3月1日 岡山大学に異動

### 就任

- ◆河野大輔助教：H17京大・工・物理卒、H19同大学院工学研究科・修士課程修了、H22同博士後期課程修了、H22.2.1本学マイクロエンジニアリング専攻助教。ミクロン～サブミクロンオーダの切削加工の高速化を目的とした加工機と加工プロセスの制御に関する研究に従事。



## 会員のページ

### 京機23年会 同窓会

日時：平成21年11月11日(水)12時～15時  
場所：ホテルグランヴィア大阪  
出席者：10名(伊原、井宮、江本、尾谷、高橋、竹内、中塚、西岡、岐美、山田)

今年は卒業61周年で、最近の出席者のお住まい分布を考慮して、これまでの京都開催から、京機会の同窓会に特別の便宜をはかって頂けるホテルグランヴィア大阪に変更した。現在、大改修が行われている大阪駅構内で足の便も良いが、年を追うにつれ体調不良者が増え、出席者は固定化されてきた。当日はVIPルーム葵の間で眺めも良く、かつフランス料理が大変おいしく、その所為か色々な話題で盛り上がった。出席者全員の強い要望で、平成22年度も11月11日(木)に本ホテルで開催することになりましたので、ご予約に入れておいて下さい。(西岡記)



### 昭和26年卒 同窓会

名簿では33名いた昭和26年卒の同窓会は最初は毎年開催していた。それが何時しか毎年は開けず、ゴルフの会はなくなり、東京での有志の集まりは有志で続けられていたが、同窓会といわれるものは自然に消滅した。その間に12が逝かれ、生存者は21名になった。何とか同窓会をやるのではないかとということになり、関東は加藤君、関西は私が連絡を取り8名が平成21年2月20日にリーガロイヤルホテル京都に集まった。21名中8名(38%)が多いか少ないかは分からないが、連絡中に身体の不調を訴える者が多

かったのは年齢的にみて当然なことだと思う。今回集まった8名は80歳を過ぎているとは思われないほど元気で、この調子なら90歳まで行けるぜということになった。話が弾み結局は昔話に花が咲き、善かれ悪かれ昭和の世代をフルに生きた我々が昭和を懐かしみ日本の現状を憂うお定まりのコースになったが、我々の世代だけでは何とも出来ないのでは、老いのたわ言といわれてもいたし方あるまい。今さら我々だけの力で日本再建も難しいが、とにかく元気な者が1年に一回集まることを決めた。(吉川記)



### H21晦日会(河本研究室同窓会)

H21晦日会が、平成21年12月29日にホテルグランヴィア大阪 19階アブで14名が集まり開催されました。話が弾み、3時間ほどが瞬く間に過ぎました。次回から8月最終土曜日に開催することになりました。平成22年は8月28日17時から同場所で行います。ご関心の方は幹事川合にご連絡下さい。



## 会員のページ

### 海底会(昭和28年旧制卒)同窓会

日時：2009年11月17日(火) 11:30~15:00

場所：東京 丸ビル36F “モナリザ” 丸の内店

2007年の京都に続いて、高橋幹事の周到な準備のもと海底会として初めて関東で開催した。(東京海底会は行っていた)

スウェーデンよりの上田夫妻をはじめ3名のご夫人を含め13名と好出席を得た。あいにくの雨で新宿までは見えなかったが、緑いっぱいの皇居を眼下に一望できる“モナリザ”でモダンなフランス料理を楽しみながら、近況を語り合い、思い出話を花を咲かせて、健康でこそなごやかな一時を持てたことを喜び合った。2年後に入江(隆)・柴田両兄にご苦労を願ひ、関西での開催を予定している。(乾記)



### 泰山会(昭和31年卒)総会

平成21年の泰山会は11月5~6日、13名が出席して京都・大阪の府境JR山崎駅集合で開催されました。まず、アサヒビール大山崎山荘美術館にてモネの睡蓮などを鑑賞し周辺の社寺を見学した後、サントリー山崎蒸留所の見学とウイスキーの試飲でのんびりした良いムードになり、高槻市内のホテルで賑やかな4時間の懇親会をもちました。そこでは、会員の赤松映明氏から、同氏が開発した磁気浮上式ポンプを(株)テルモが実用化した血栓が生じないので長期に使用できる人工心臓「DARAHEART」が欧州ではすでに承認され普及しつつあるとの近況紹介がありました。また、多くの会員は翌日の人形浄瑠璃鑑賞が初めてでしたので、能勢人形浄瑠璃“鹿角座”の人形遣い3名(内1名は会員の家族)から、3人遣いの人形によって浄瑠璃人形の解説を受け、人形を動かす体験もできました。そして人形と一緒に写真を撮りました。

翌6日は、国宝の茶室「待庵」見学後、国立文楽劇場で「心中天の網島」を鑑賞し、76歳中心のメンバーは2日間大いに楽しみました。

(永井・橋本記)



### 洛友会(昭和29年卒)総会

日時：平成21年11月10日

場所：ホテルフジタ京都 出席者：23名

卒業後55年間、毎年盛大に総会を開催してきたが今回を以って最終回とすることとした。関東からも6名の参加があり、深夜まで話が尽きず喜寿を過ぎたメンバーの会とは思えぬ盛り上がりであった。来年からは東西に分け、関東では大井上七段を中心に毎月集まっている囲碁会を発展継続、関西では毎年5月の第2月曜日大阪クラブで開催することとした。

(下田記)



### 京岬会(昭和33年卒)総会

10月19日長野にて開催。善光寺参り、暗闇でのお戒壇巡り、小布施にて北斎館、岩松院では福島正則の晩年の苦難を偲んだ。関西、関東、中部、四国から16名参加、夜は上山田ホテルにて総会を開催、各自の近況報告、歓談後は、懇談と囲碁と口の戦いを楽しんだ。翌日は南長野ゴルフクラブにて、ゴルフと紅葉を楽しんだ。

(池村記)



## 会員のページ

### 京機32会 平成21年度同窓会

日時：平成21年9月29、30日 場所：滋賀県大津市  
今回の同窓会は、琵琶湖が一望できる大津プリンスホテルを会場として開催しました。夕方、ホテルに会員18名、同伴夫人10名計28名が集まり、2年ぶりに元気な顔をあわせて、豪華な夕食を味わいながら近況報告など旧交を暖めました。また、囲碁愛好者は午後1時からホテル和室にて腕を競い合いました。2日目はチャーターしたバスを利用して琵琶湖周辺の観光をしました。佐川美術館(平山郁夫・佐藤忠良両巨匠の作品を中心に展示)・水郷めぐり(手漕ぎ舟による日本で一番遅い乗り物)・近江商人の町と資料館の見学をして和気あいあいの一日を過ごしました。2年後の再会を誓って、無事終了しました。(三輪記)



### 昭和36年同期会 東京銀友会

学部卒1961年同期会、東京銀友会は、例年11月に例会を持つことにしていますが、H21年度も、11月12日に、東京目白の日立目白クラブにて開催、浅香、天羽、井上、大目、鯉淵、静間、西村、坦田、宮下、山本、湯浅、と幹事役の小野の12名が集い、一年ぶりのもろもろの話題に花を咲かせ、愉快にひと時を過ごしました。

来年、2011年は学部卒業50周年に当たるので、関西地区銀友会と合流し、本拠京都地区で大会を持つべく計画を進めつつあります。元気で多数のメンバーが集えるよう、一同大いに期待しています。(小野記)



### 昭和42年同期会「竹生島クルーズ」

学部卒業42周年、修士修了40周年を記念して、平成21年11月21日(土)～22日(日)に、S42年同期会行事「竹生島クルーズ」を実施しました。

琵琶湖周航の歌の「今日は今津か長浜か」の歌詞のとおり、近江今津から竹生島を経由して長浜まで琵琶湖汽船のクルーザーで横断しました。竹生島には約1時間上陸し、弁財天をお祭りしてある宝巖寺と都久夫須麻神社にお参りました。夕刻、長浜に到着したあと、天然鴨料理の「住茂登」にて鴨鍋を囲んで懇親会をしました。関東支部から、長崎、林、間瀬、元木、中部支部から、渡辺、関西支部から、側島、中野、堀家、吉野、中国・四国支部から、佐々木、吉田、九州支部から、藤川が出席し、同期生12名と家族2名の計14名の盛会になりました。

翌日は、有志で、大通寺や黒壁スクエア等、長浜の歴史探訪をした後、JRで高月まで北に3駅足を伸ばし、渡岸寺観音堂の十一面観音像を拝観してその美しい姿に心を洗われました。昼食後、再会を約して別れました。(藤川記)



**京機会ニュース記事投稿のお願い**  
多数のご投稿を有難うございます。

「会員のページ」の原稿字数は、150字以内(厳守)でお願いいたします。

紙面の都合により事務局にて文章を省略させていただくことがあります。

また、お送りいただいた写真は返却いたしません。ご了承下さい。画像ファイルも可能です。

次号(2010 秋号No. 27)の締切は、7月末日です。

編集担当:

松原 厚、蓮尾昌裕、小森雅晴  
段 智子、中尾美絵

## 会員のページ

### 昭和45年卒 同期会

2009年10月31日(土)に、京都市山科区の「東山山荘」において開催しました同期会には17名全員が集い、楽しい例会となりました。最近では夫婦での参加も恒例となっていますが、御夫人方もいつか同志として語らえる雰囲気になってきましたことは、嬉しい限りです。今回は多少参加者が少なく心配しておりましたが、山本和也君が初参加で仲間に加わってくれました。次回は岡山での春季総会に併せての開催の話も出ています。決まり次第、同期の皆様にはご連絡いたします。(松久記)



### 1972年卒同窓会 (初めての東京開催)

日時：2009年11月14日(土) 午後6時から8時まで  
場所：京都大学東京オフィス

当日、吉田キャンパスにおいてホームカミングのイベントがあった事などにより、関西以西からの参加者はなく、総勢9名ではあったが、名古屋市や栃木県など遠方からの参加者があり、時折、美しい夜景を觀賞しながら、和気藹々とした雰囲気の中で歓談した。関係記事は、京機短信No. 124とNo. 125をご参照下さい。**近況集をご所望の方は、御一報下さい。**

(本田記)



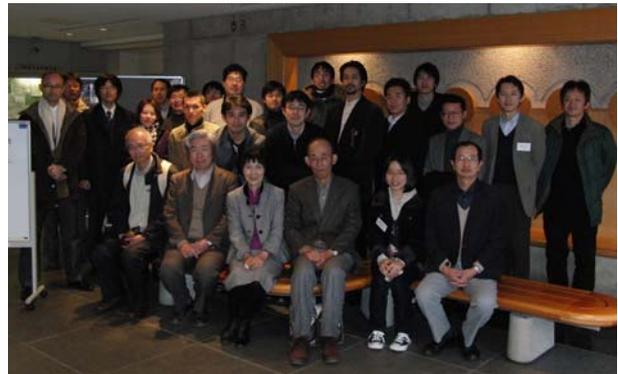
### 柴田俊忍先生を囲む会の報告

前回の集まりから10年経ちました。その間に世の中も、私たちもかなり変化しました。そこで、柴田先生ご夫妻を迎えて、近況を語り合う会を開催しました。卒業生22名と卒業生の同伴者2名が集まり、約3時間を楽しく語らって過ごしました。

日時：平成21年12月19日(土) 13:00～16:00

場所：京大物理系校舎(214、215室)

出席者：松久、松本、林、田中、平泉、宮村、松原(娘同伴)、紙、小川、琵琶、田辺、戸枝、前田、嶋田、江川(夫人同伴)、青木、池永、伊東、宮前、別所、辻、安部



## 退職記念行事のご案内

**本年3月31日付で、情報学研究科システム科学専攻の片井修教授、熊本博光教授、機械理工学専攻の木田重雄教授が、定年退職されます。先生方には、永い間有難うございました。**



### 片井修教授退職記念行事のご案内

日時：2010年3月27日(土) 14:00～17:00  
(知恩院のご講話やパネルディスカッションも含みます)  
会場：知恩院(京都市東山区林下町400) 雪香殿  
詳しくは下記のweb pageをご覧ください。

<http://www.symlab.sys.i.kyoto-u.ac.jp/taikan/>  
なお、懇親会(兼OB会)の事前申込は締切りました。

### 熊本博光教授退職記念行事のご案内

[http://libra.sys.i.kyoto-u.ac.jp/jp/final\\_lecture.html](http://libra.sys.i.kyoto-u.ac.jp/jp/final_lecture.html)

研究室のWebページに退職記念行事の案内を掲載しております。是非、ご覧下さい。変更の可能性もありますので随時ご確認下さい。



最終講義 2010年3月30日(火) 13:35～15:00  
会場：京都大学工学部物理系校舎 315教室

### 木田重雄教授退職記念行事のご案内

最終講義 2010年3月30日(火) 15:00～16:15  
会場：京都大学工学部物理系校舎 315教室